

湘南支部だより

ご あ い さ つ

年度末を迎え、皆様多忙にお過ごしのことと思います。今年度は、診療報酬の改定に伴い病院、介護施設、訪問看護ステーションなど各々の施設で方向性を検討し、地域との連携をどのように整えていくか考えさせられた年だったように思います。湘南支部活動としては、2月14日に看護研究基調講演会を無事終了することができほっとしています。また、医療・介護・福祉の現場は、何と言っても人が最も大切な財産です。神奈川県は、人口10万人あたりの都道府県別看護職員数が全国で2番目に少ない地域ですが、“幸せに暮らせる街ランキング”ナンバーワンの藤沢市がある湘南地区には潜在看護師の方々が大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。働くことの意味は様々だと思いますが、多様な働き方ができる時代です。看護師の資格を活かして是非、湘南地域で一緒に働いてみませんか。



湘南支部長代理
橋本 末子

第45回日本看護学会 - 急性期看護-学術集会が神奈川県で開催

日本看護学会は、第45回を迎えた今年度から、領域区別を従来の10領域から7領域に改編、新たな第1歩を踏み出すことになりました。そのスタートとなる急性期看護領域の学術集会が2014年10月23日と24日の両日、日本看護学会の急性期看護領域の学術集会がパシフィコ横浜にて日本看護協会と神奈川県看護協会の協力のもと共同開催されました。

テーマは「急性期看護の創造と展望～領域を超えてチームでつなぐ命の和～」について演題410題59群（口演119題、示説291題）に加え、講演・シンポジウム等が行われ、2日間で約5000人の参加者でにぎわいました。

急性期看護においては、命をつなぎ回復力を促し、その人なりの生活への適応を目指して予測をもってかかわること、さらに患者

（児）と家族を含めたチーム医療の調和を図ることが求められています。看護職各々が実践してきた急性期看護の知と技（わざ）を、領域を超えて表現共有しました。その他、地域連携・チーム医療の演題もあり、多く聴者がみられ、これからの時代を見据えた新たな視点で、「急性期看護」を創造し、展望を拓く機会となりました。



研修会報告 平成26年11月15日（土） キャリア支援研修センター藤沢

病院勤務の医療従事者向け認知対応力向上研修

～認知症の人とその家族を支援するために～

主催：神奈川県 公益社団法人神奈川県看護協会湘南支部



< 研修内容紹介 >

1 認知症を理解するための神経心理学的小話

かわさき記念病院 院長 福井 俊哉 先生

少ない時間の中で基礎から丁寧にお話して頂き、脳の機能の複雑さを再認識し、認知症は一言では語れないと改めて感じました。話の時々優しい口調で冗談を織り交ぜた講演がとても印象でした。



2 急性期病院で求められる認知症看護

済生会横浜市東部病院 認知症看護認定看護師 市川貴子 先生

昨今の急性期病棟の現状が思い描けるお話でした。短期間の入院生活で認知症かせん妄症状なのか、判断に苦慮する事も多くあります。患者様の言動に関心を持って関わり、できる限り患者様の日常を知って過ごしやすい環境を整えていく大切さを知る事ができました。



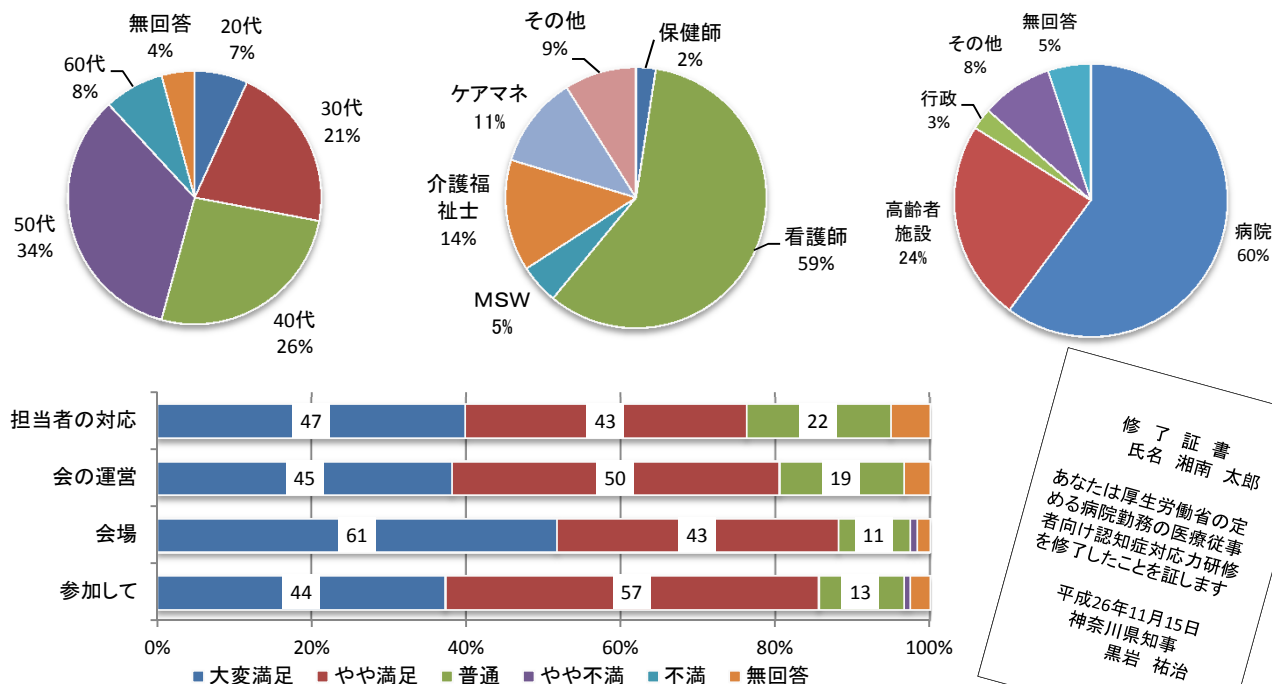
3 「地域との連携」について

藤沢市高齢者支援課 保健師 井口満貴子 先生

高齢者の方々の中には一度の入院で終わらず、入退院を繰り返す方がいます。入院中から退院後の生活まで考えた看護介入が必要であること、病院だけではなく地域との連携があってこそ、患者さんがその人らしく生活を続けていける事を学びました



アンケート結果 参加者124名（回収率95%）



修了証書
氏名 湘南 太郎

あなたは厚生労働省の定める病院勤務の医療従事者向け認知症対応力研修を修了したことを証します

平成26年11月15日
神奈川県知事 黒岩 祐治



平成26年12月13日（土） 国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院6階会議室

看護研究発表会

講師 昭和大学 保健医療学部 教育推進室教授
主催 公益社団法人神奈川県看護協会湘南支部

山本敬子先生
後援 神奈川県看護部長会 湘南地区

今年度の演題数は12題、参加施設10施設でした。多くの演題をお申込み頂き誠に有難うございました。今年度の新たな試みとして、質疑応答は各演題のポスター前でして頂きました。発表者と参加者の距離感が近くなり、話しやすい雰囲気での質疑応答が出来ました。参加者の方々からは多くのご意見を頂きましたので次年度に活かしていきたいと思ひます。

また、長年にわたり湘南支部の講評と看護研究基調講演をして頂いていた山本敬子先生は、今回の発表会が最後の御講評でした。ご指導並びにご講演ありがとうございました。

発表者からのコメント



今回、沢山の施設から研究発表会に参加する中、私自身初めて参加させて頂きました。発表は緊張しましたが無事終える事ができました。今回の研究を通じ自身のレベルアップのためにますます勉強していかなければという事を痛感しました。山本敬子先生には判りやすくご講評頂きありがとうございました。

平塚十全病院 高橋恵介

看護研究を発表するまでの道のりは不安と苦悩の日々ではありましたが、無事に発表する事ができ良かったです。まだまだ、これからの研究内容ですが、指導して頂いた病棟スタッフ、会場の準備、運営して下さいの方に深く感謝致します。

茅ヶ崎新北陵病院 山口 喜美代

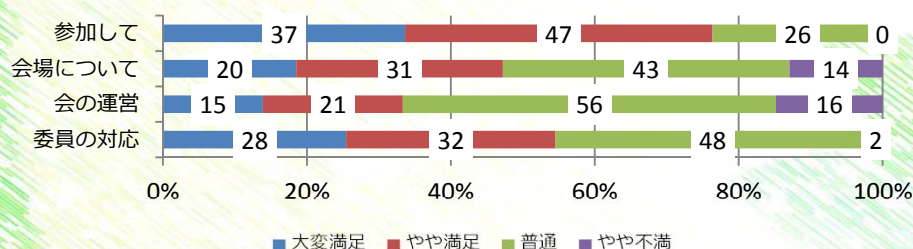
今年度、看護研究に取り組み緊張しながらも無事に発表を終える事ができました。講評を頂いた山本敬子先生の助言を今後の看護研究に活かして活かしたいです。

茅ヶ崎新北陵病院 鈴木 正貴

初めての看護研究という事で不安ばかりでしたが、講評して下さいた山本先生のご指導や助言を頂いたことで、新たな視点を見出すことが出来ました。また、他の方々の発表を聞き、参考になる事が多くあったので、看護実践に活かして活かしたいです。

茅ヶ崎新北陵病院 野田 彩夏

アンケート結果 参加者143名 （アンケート回収率79%）



平成27年 2月14日（土） 湘南藤沢徳洲会病院3階講堂

湘南支部「看護研究基調講演」

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 看護学科教授 吉村 恵美子先生



吉村 恵美子先生

今年度は、89名の参加者の方と「臨床における看護研究」をテーマに『何故看護研究が必要なのか』をナイチンゲールの功績と関連させながら、わかりやすくお話しして下さいました。臨床現場での素朴な疑問・気づきへの問から研究がスタートする事や臨床での看護研究は、現場で起きている現象の意味や原因を深く理解する事であると学びました

職場紹介 ~ Syonan Link ~

齋藤助産院



齋藤助産院は茅ヶ崎市の山の方、県立里山公園の近くの「隠れ助産院」です。30代、40代の子育て真っ最中の助産師8名と60代の院長で、月に10件程のお産を取り上げています。スタッフ自身も子育てを楽しみながら時間をかけてじっくりと若いお母さん方の産み育てのお手伝いをしています。お産はフリースタイルで、お産の間はずっとそばにいて腰をさすったり一緒に呼吸をしたりしながら見守ります。プロとしては「おかしいな」と思ったら早めの搬送を心がけることでしょうか。産後はおっぱいケアや話し相手等、産後のママがじっくりベビームーンをすごせる

ようお手伝いしています。上のお子さん連れやパパと一緒に家族入院もできますよ。母乳相談は特に「何式」というわけではありませんが、痛くないマッサージと楽しい会話でゆっくりすごせるようにしています。来ていただくだけで張り詰めた気持ちが「楽になった」と言われることも多いです。整体師さんも常駐しているので母乳相談と合わせて整体やアロマを利用される方もいます。地域に根付いた助産院として、気になるママを紹介されることも多く、また、搬送の折は提携病院の医師、助産師、看護師さん方には迅速に対応していただいて本当に助かっています。助産師会のベビーマッサージや茅ヶ崎市の子育て支援センターにも出向いてお母さん方のお悩み相談にも対応しています。いつも賑やかで子供の泣き声やスタッフの笑い声がいつぱいの助産院ですので、どなたでも気楽に遊びに来てください。お待ちしております。



井本助産院

湘南鎌倉病院でアクティブバースを実践し茅ヶ崎の齋藤助産院で開業のノウハウを学び、13年前に初孫を取り上げる時に自宅分娩から開業いたしました。お産は月に1から3人様くらいで、お産中も数時間ずっと一緒に腰をさすっていることができ、多忙な病院勤務時代と比べるとお一人にじっくり関われる喜びがあります。

お産はいつでもどこで急変するかわからないもの。転院・搬送を快く受けて下さる近隣の提携病院がいて下さるからこそ行える「自然分娩」であり、いつも本当に感謝しております。2か月に一度のベビーマッサージの「同窓会」では、忙しいながら元気に子育てをしているお母さんたちと茶話会で話が弾み毎回盛況です。他院で産んだ方も大歓迎です。私も含めスタッフの助産師たちも藤沢・鎌倉などの新生児訪問や両親学級などの仕事をする中で、虐待やDVなど保健師さんたちから学ぶことも多くありがたいことです。また、助産院は母乳相談を通しての子育て支援も大事な仕事。近隣のクリニック・病院の皆様、ご紹介ありがとうございます。助産院まで足のない方は出張母乳相談もしています。保健師・助産師・看護師が地域で連携できるようなこの企画いいですね。

助産師 井本 園江



神奈川県看護協会湘南支部入会者数
 合計 3,284名 (2015年1月1日現在)
 内訳

保健師	84名
助産師	137名
看護師	2,975名
准看護師	88名

注意

湘南支部では「職場紹介～Syonan Link～」の掲載を希望する施設を募集しております。よろしくお願い致します。

連絡先 神奈川県看護協会 湘南支部事務局

〒251-0802 藤沢市高倉2345

藤沢湘南台病院 原田由佳利

TEL : 0466-44-1451

FAX : 0466-44-6771